

2017年11月07日(火)【外為Lab】松田哲

タイトル:【トランプ大統領の訪日が終了】

トランプ大統領の訪日は、無事に終了した。

トランプ大統領が、日本に滞在する時に、北朝鮮が、何らかの行動を取ることが無かったことで、まずは、一安心している。

しかし、まだ、トランプ大統領のアジア歴訪は続いている。

トランプ大統領の予定は、7~8日韓国、8~10日中国、10~12日ベトナム、12~14日フィリピン、となっている。

韓国では、7日に首脳会談、8日に韓国国会で演説の予定だ。

この演説で、北朝鮮にどのようなメッセージ送るか注目されている。

中国は、国賓として訪問する予定だ。

トランプ大統領は、中国に北朝鮮への圧力強化を求めると予想される。

それに対して、中国がどのように返答するのか、予断を許さない部分がある。

また、トランプ大統領が中国を訪問している際に、北朝鮮が、何らかの行動を取る可能性も否定できない。

その点が、おおいに気になる。

そして、トランプ大統領は、中国に対して、貿易不均衡是正を求めることになるのだろう。

日本に対しても、同様に、貿易不均衡是正を求めたが、中国がどのように対応するのかによって、日本の対応にも変化があろう、と考えている。

トランプ大統領のアジア歴訪では、中国訪問が最大の山場だ、と考えている。

だから、訪日を終えて、まずは、一安心しているものの、重要なポイントは、今週の後半だ、と判断している。

とりあえずは、今日は、韓国大統領との首脳会談だが、明日の韓国国会で演説に集中している。

その間に、北朝鮮が、何事も起こさないことを祈念しています。

+++++

(2017年11月07日東京時間15:25記述)